

会員の皆様へ

本年八月会長の石川芳雲先生が他界されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

日本蘭亭会は二〇二〇年度中国西安との文化交流を計画しておりましたが、皆様ご存じのように新型コロナウイルスが感染拡大し非常事態宣言が出るほどの状況になり展覧会どころではなくなりまして。海外との行き来もできなくなり本年度の海外での展覧会は見送りせざるを得ない事となり延期とさせていただきます。日本の展覧会もほとんど中止となる中、蘭亭会も本年延期の選択もありましたが、会員皆様の後押しもあり、二十一回展は東京展として十二月に開催させていただきました。御出品頂いた会員様、ご賛同ご協力頂きました関係各所様心より感謝申し上げます。東京芸術劇場展示室にて約二三〇点強の作品を陳列し立派な東京展として開催させて頂きました。

会長不在の中副会長の関口鶴情先生には東京展開催実行委員長を務めていただきありがとうございます。二〇二一年二十二回展の計画としては延期とした中国西安での交流展を八月開催で準備しております。コロナの状況にもありますが訪中団を組めなくても交流展の実施を中国陝西省書法家協会と調整しております。皆様のご支援ご出品をお願い申し上げます。

新会長に関口鶴情先生が就任いたしました。十二月二日に日本蘭亭会役員会議を開催し関口鶴情先生に第四代会長として就任頂く事となりご報告申し上げます。

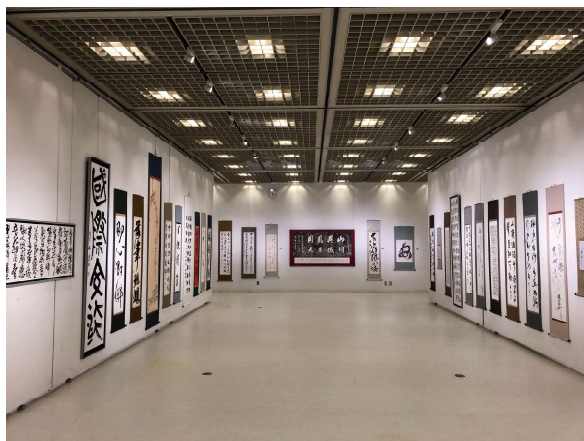
日本蘭亭会事務局

日本蘭亭会だより

第21回 日本蘭亭書法交流 東京展



マスクの着用、検温、消毒など感染対策を徹底しての開催でしたが、来展者は例年より少ない



第3回展の記念碑の拓本など中央の広いスペースでの展示



故石川会長の作品(中央)や関口新会長の作品(中央左)など

めつきり冷え込む日が多くなりましたが、会員の皆様には御健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。さて第21回日本蘭亭書法交流・東京展にご出品を頂きまして有難うございました。お蔭を持ちまして、盛会にて終了する事が出来ました。さてこの度第四代会長の指名を頂きましたが、前会長石川芳雲先生からの温情と受け止めております。浅学にして非才の私には肩の荷の重さを痛感するばかりではあります。役員の皆様、会員の皆様からのご教示を賜りながら運営に臨みたいと念じております。今後は、蘭亭展の良さである「会派を問わず」の魅力を存分に発揮して、あらゆる愛好家の皆様に出品を呼び掛けて参りたいと思っております。特に、中国展、台湾展等の作品を再度国内各地にて巡回展として開催する事、巡回展での参観者に入会、出品を募る事も、大切な事と思っております。書を愛する若い方達へ、個性的な出品も歓迎し、広く若い方達の発信力をサポートしてあげたいとも思っております。新型コロナウイルス感染が終息する事を願いつつも、令和三年は希望を持って進める蘭亭会でありたいと考えます。新年が「牛」の歳となりますが、牛歩に停まることなく、躍進の歳となるようお願いしまして、新任の挨拶とさせていただきます。

〔一〕挨拶



第四代会長 関口 鶴情